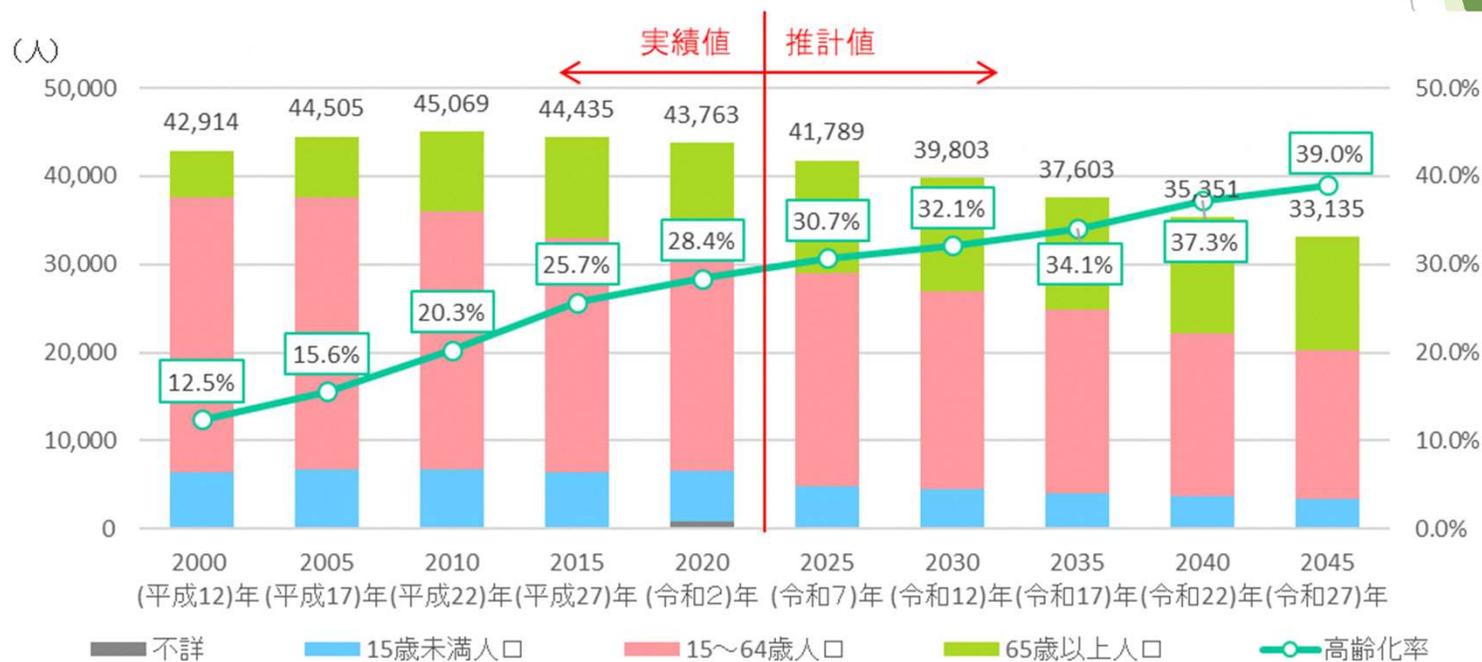


熊取町の現状 公共交通に関する取り組み

熊取町の現状

1 人口②

- ▶ 2010（平成22）年以降、人口は減少傾向にあり、2020（令和2）年では約4.4万人となっています。今後、2045（令和27）年には3.3万人程度になる見通しとなっています。
- ▶ 高齢化率は年々上昇傾向にあり、2025（令和7）年には高齢化率が30%を越えることが想定されています。



資料：国勢調査（～2020（令和2）年）国立社会保障・人口問題研究所（2025（令和7）年～

図 人口推移と将来推計

熊取町の現状

2 鉄道

- ▶ 町北西端に本町唯一の鉄道駅であるJR熊取駅があり、主に通勤・通学に利用されています。
- ▶ 駅東側の駅前広場には、路線バス（4路線）やタクシーが乗り入れています。また、駅西側では、2022（令和4）年12月に供用開始した交通広場に、タクシーが乗り入れています。

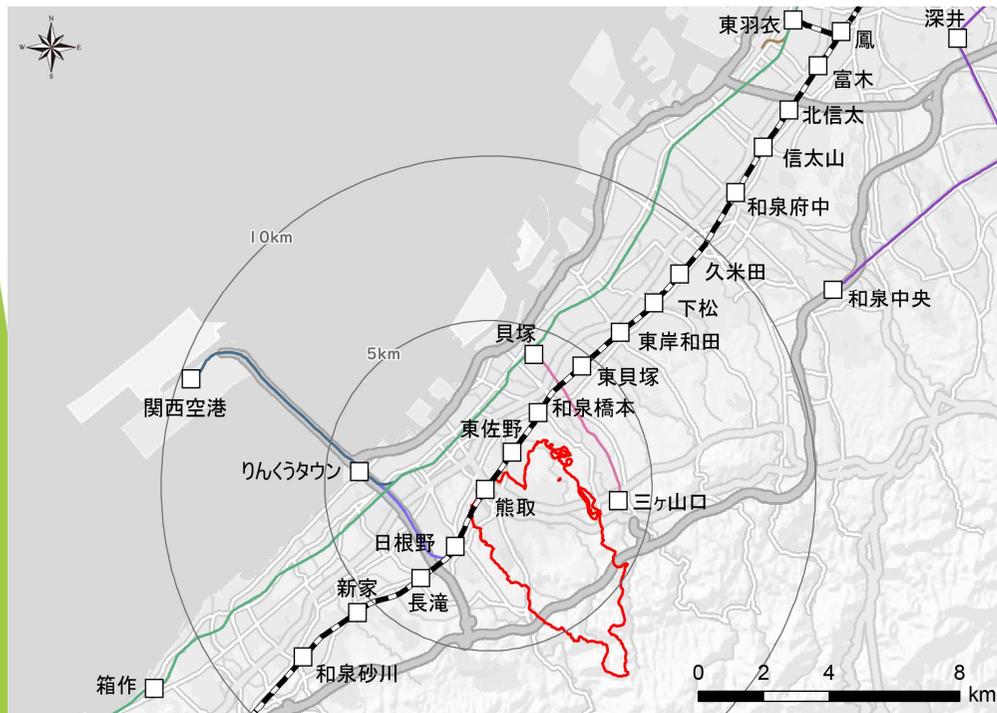


図 熊取駅周辺図



交通広場
(東側)



交通広場
(西側)

熊取町の現状

2 鉄道（JR熊取駅の年間乗車人員数）

- ▶ 2019（令和元）年度まで、約400万人で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により乗車人員数が減少し、2021（令和3）年度には約310万人となっています。
- ▶ また、2020（令和2）年度以前と以後で、普通利用者、定期利用者ともに大きく減少しています。

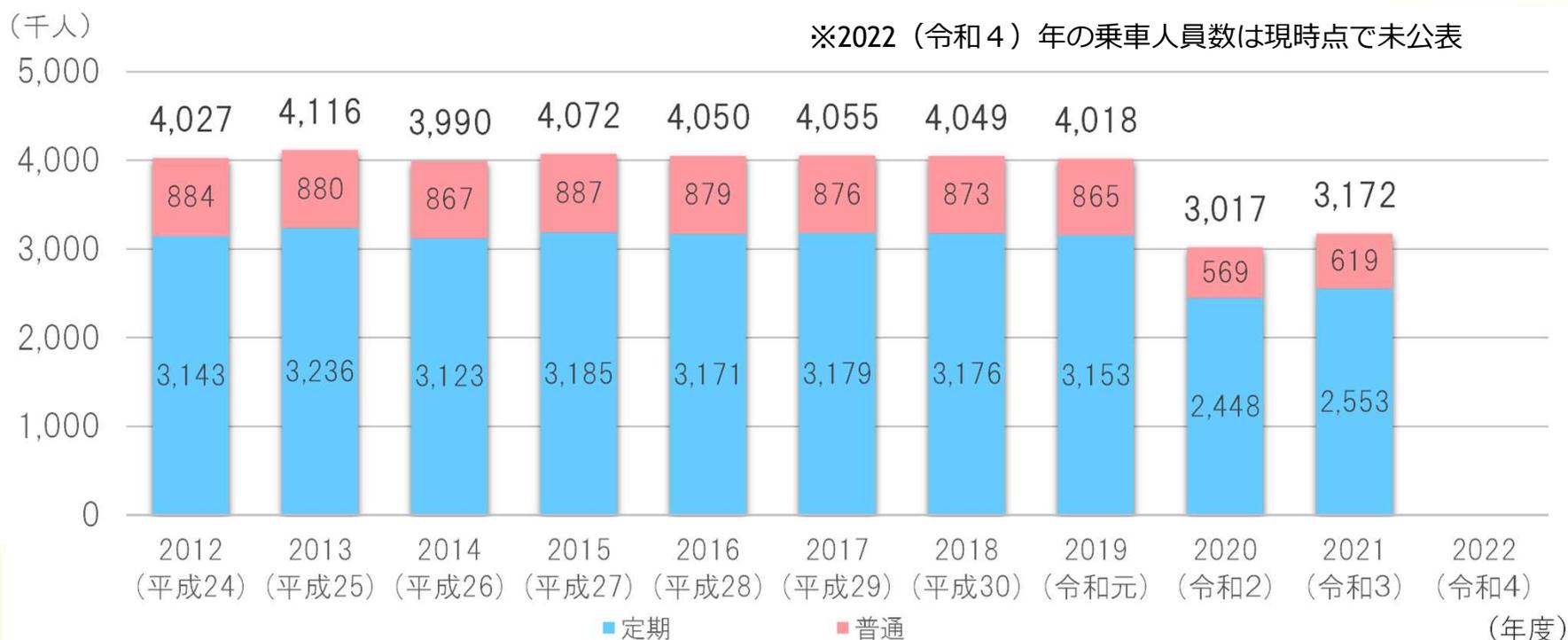


図 JR熊取駅の乗車人員数の推移

資料：熊取町統計書

熊取町の現状

3 バス（路線バス）

- ▶ 本町では、南海ウイングバス、和歌山バス那賀の2社が運行しています。
- ▶ 南海ウイングバスは主要3ルートでJR熊取駅と地域を連絡しています。（一部の便はJR熊取駅を経由して南海泉佐野駅に接続。）
- ▶ 和歌山バス那賀はJR熊取駅から和歌山県紀の川市に立地しているJR粉河駅までを接続する広域路線となっています。

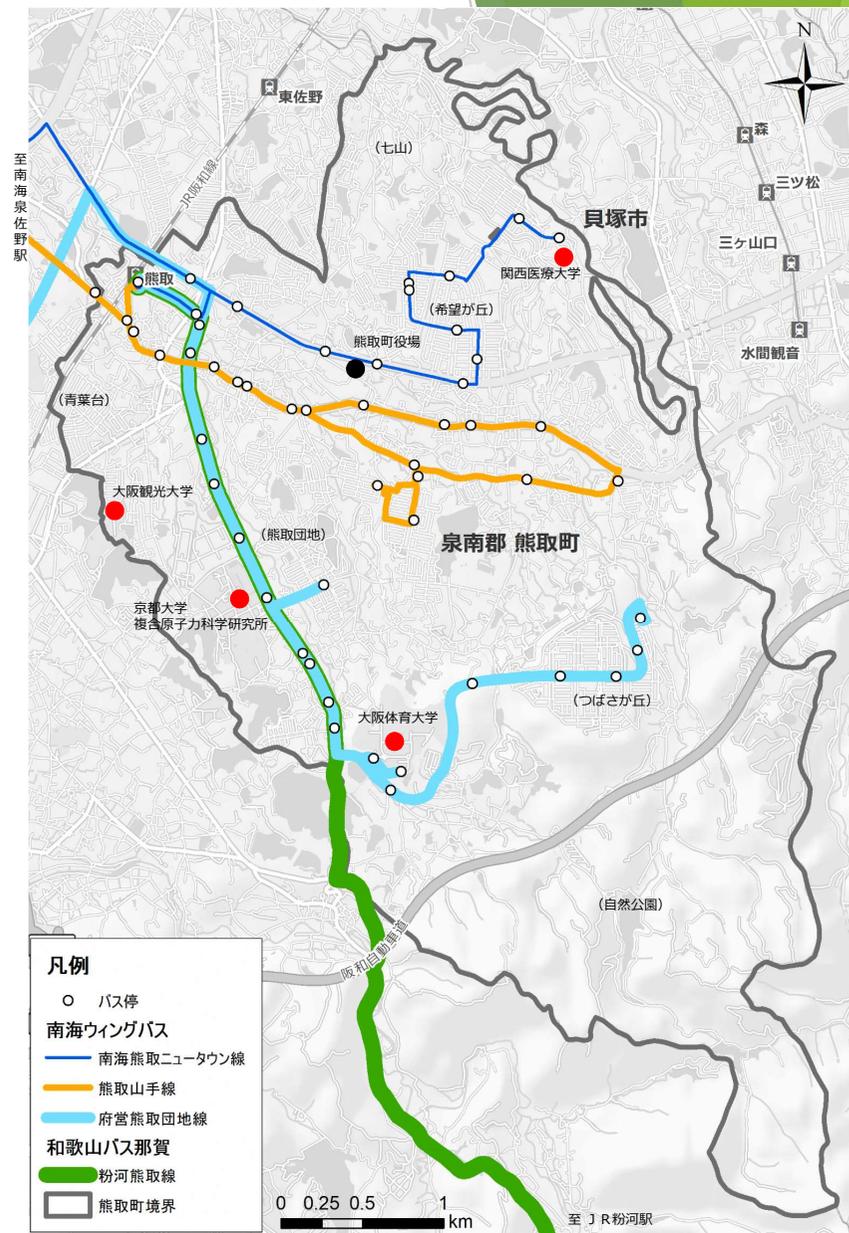


図 路線バスネットワーク

熊取町の現状

3 バス（ひまわりバス）

- ▶ 1999（平成11）年度に無償で運行を開始し、2010（平成22）年度より有償（1乗車100円）で運行しています。

※2021（令和3）～2023（令和5）年度：運賃無償化実施

- ▶ 熊取町役場を起点に、町の主要な公共施設と各地域を2台4コースで循環運行しています。
- ▶ 町民が住んでいる地域を網羅的に運行しています。



メジナちゃん号

ジャンプ君号

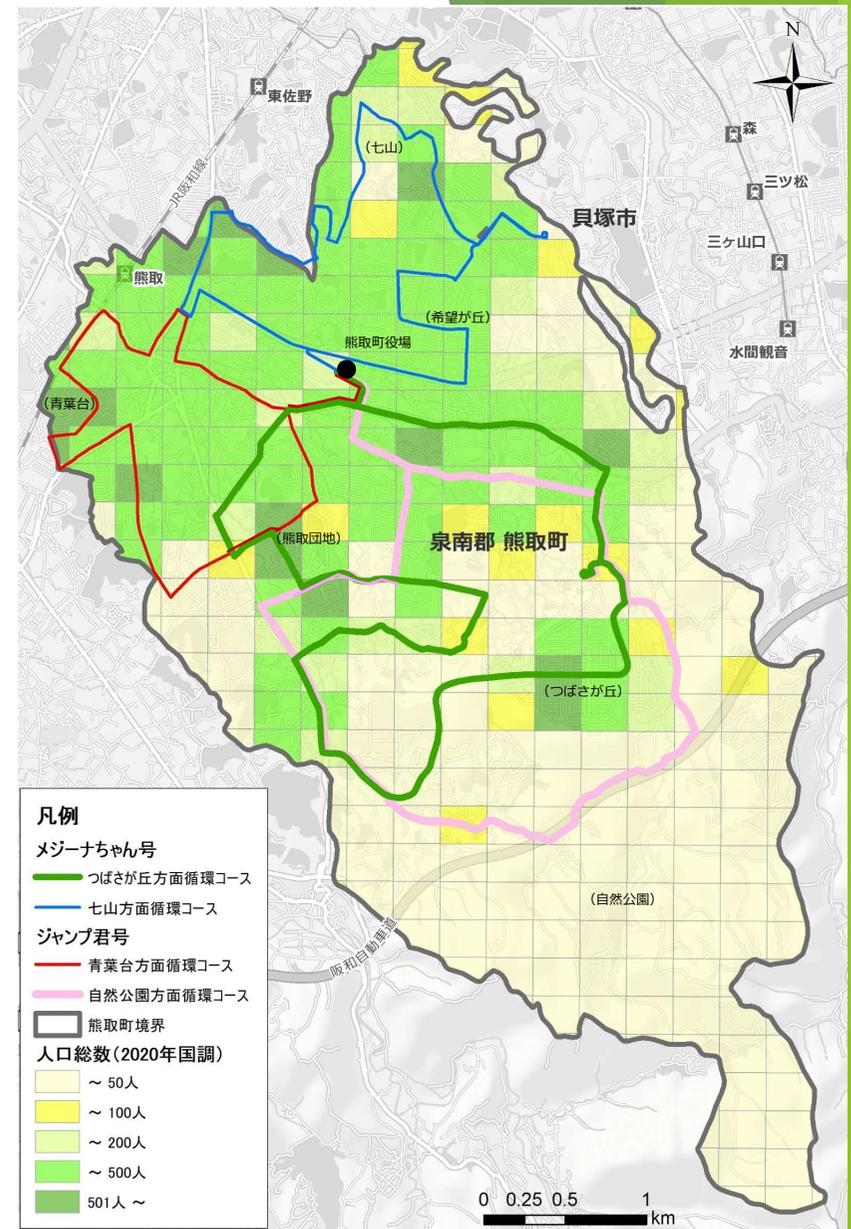


図 ひまわりバスネットワークと町民の居住状況

熊取町の現状

<ひまわりバスはこんなバス>

七山方面循環コース(約40分)

- ・万代
- ・駅方面(青年会場前)、永山病院
- ・七山病院
- ・関西医療大学
- ・図書館
- ・桜ヶ丘、七山、ニュータウンなど

自然公園方面循環コース(約40分)

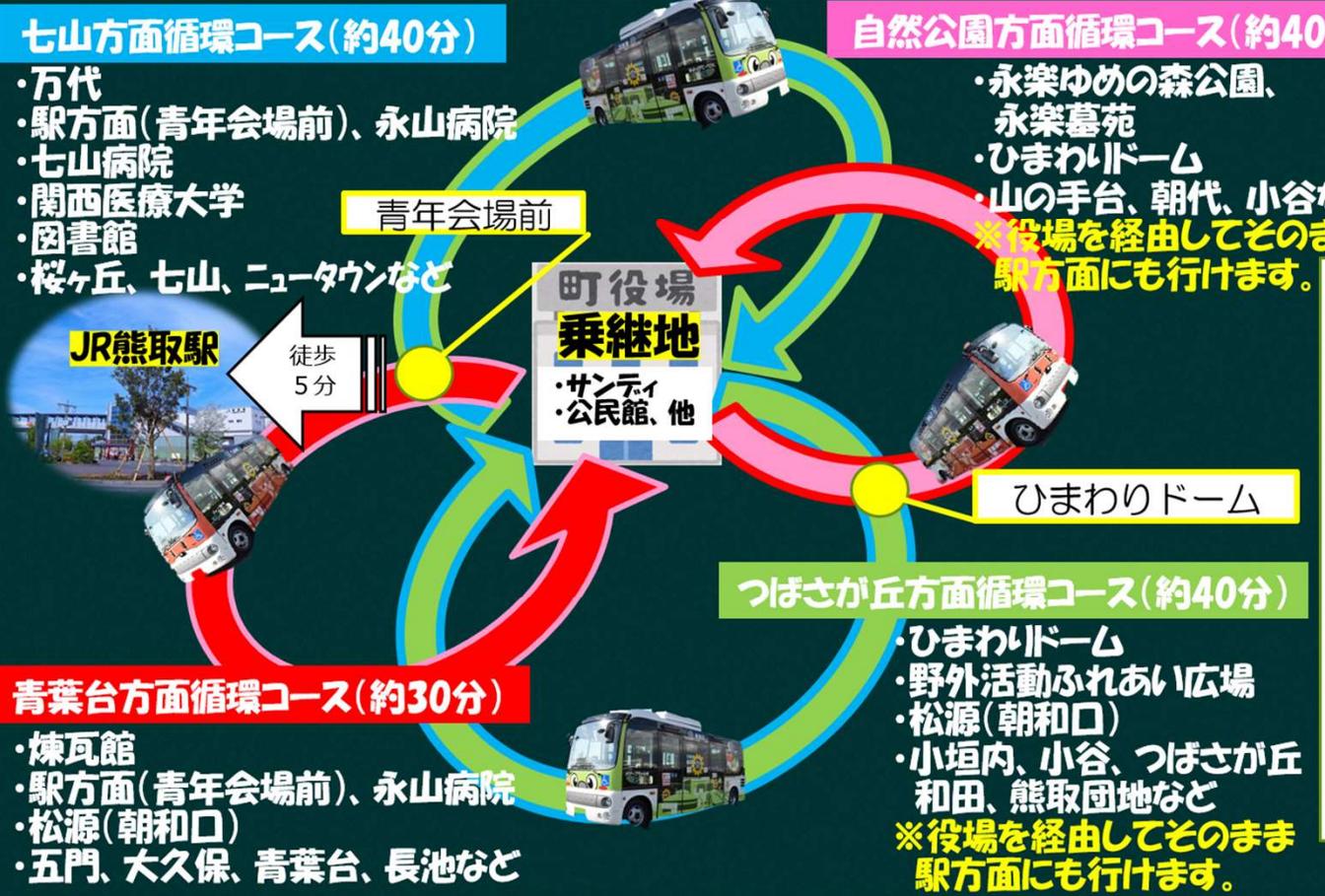
- ・永楽ゆめの森公園、永楽墓苑
- ・ひまわりドーム
- ・山の手台、朝代、小谷など
- ※役場を經由してそのまま駅方面にも行けます。

つばさか丘方面循環コース(約40分)

- ・ひまわりドーム
- ・野外活動ふれあい広場
- ・松源(朝和口)
- ・小垣内、小谷、つばさか丘
- ・和田、熊取団地など
- ※役場を經由してそのまま駅方面にも行けます。

青葉台方面循環コース(約30分)

- ・煉瓦館
- ・駅方面(青年会場前)、永山病院
- ・松源(朝和口)
- ・五門、大久保、青葉台、長池など



1乗車
100円



令和5年度
は無料

ポイント!

- >大きく分けて2本の8の字のルート(赤ピンクと青緑)で町内全域を運行
- >経路する乗継地(役場)で他方のルートと発着時間を合わせており、乗継が可能
- >ジャンプ君号が赤とピンク、メジャー十ちゃん号が青と緑のコースを交互に運行

熊取町の現状

4 バスの棲み分け

- ▶ 路線バスとひまわりバスが共存していけるよう、競合することなく、相互に補完し、役割分担を明確に効率的な輸送につとめています。



熊取町の現状

5 バスの年間利用者数（路線バス・ひまわりバス）

●路線バス

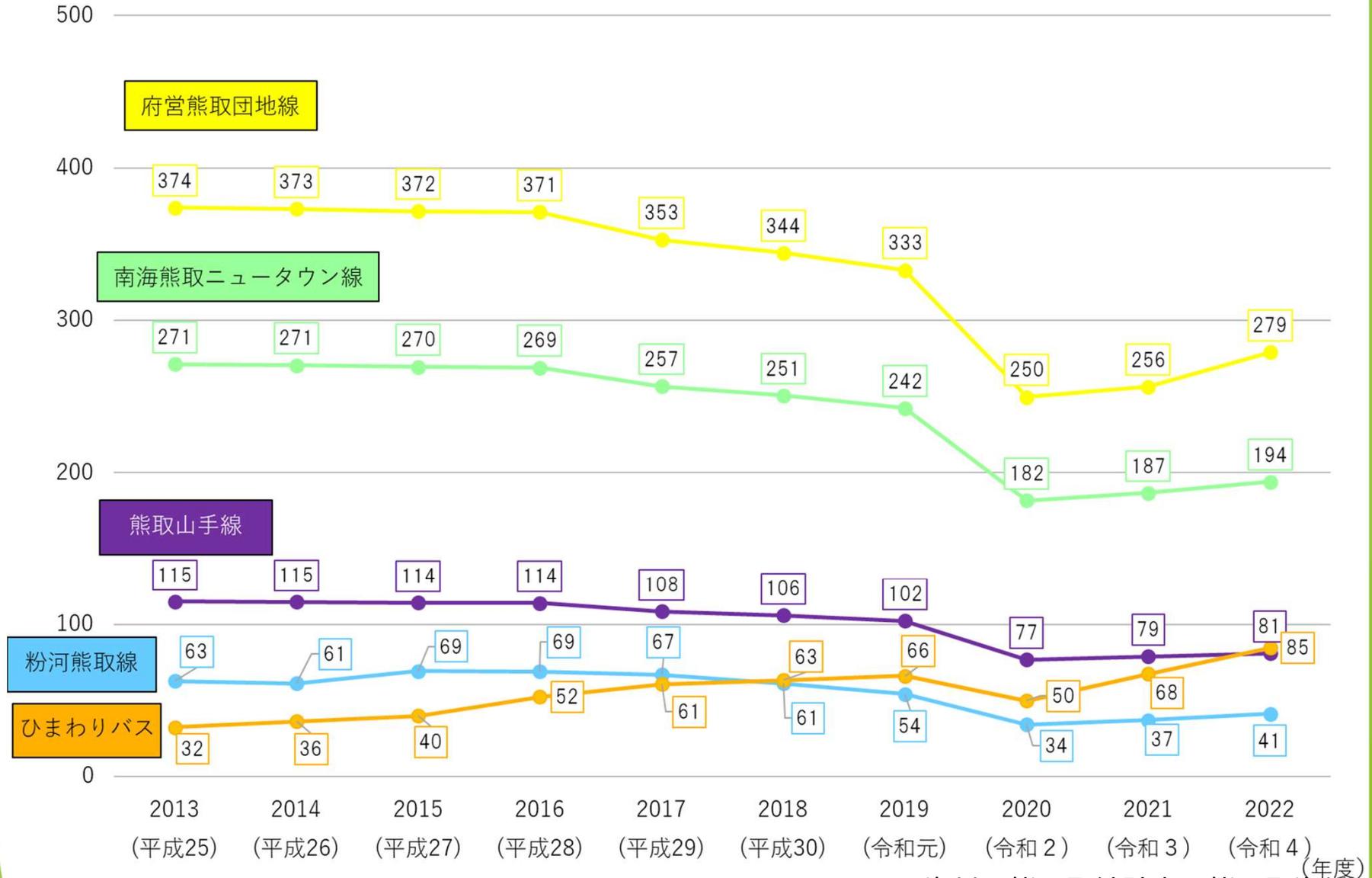
- ▶ 以前から減少傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020（令和2）年度には、大きく減少しました。
- ▶ 路線別にみると、大阪体育大学・つばさが丘方面に向かう「府営熊取団地線」、関西医療大学方面に向かう「南海熊取ニュータウン線」での利用が比較的多くなっています。

●ひまわりバス

- ▶ 近隣のコミュニティバスでは減少や横ばいの自治体が多い中、2019（令和元）年度まで、年々増加しています。
- ▶ 2020（令和2）年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、約5万人にまで減少しましたが、2021（令和3）年度以降は運賃無償化の効果もあり、2022（令和4）年度では、8万4633人と、過去最大の利用者数となっています。

熊取町の現状

(千人)



資料：熊取町統計書・熊取町資料

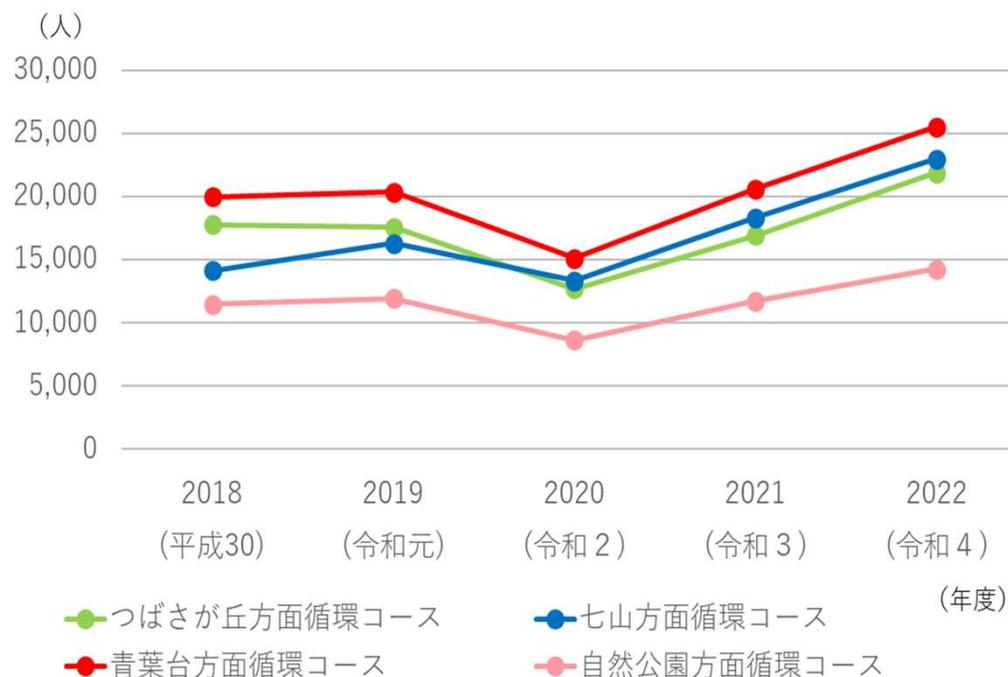
図 路線バス・ひまわりバスの利用者数の推移

熊取町の現状

5 ひまわりバス

(コース別年間利用者数)

- ▶ コースごとにみると、青葉台方面循環コースの利用が最も多く、自然公園方面循環コースの利用が最も少なくなっています。



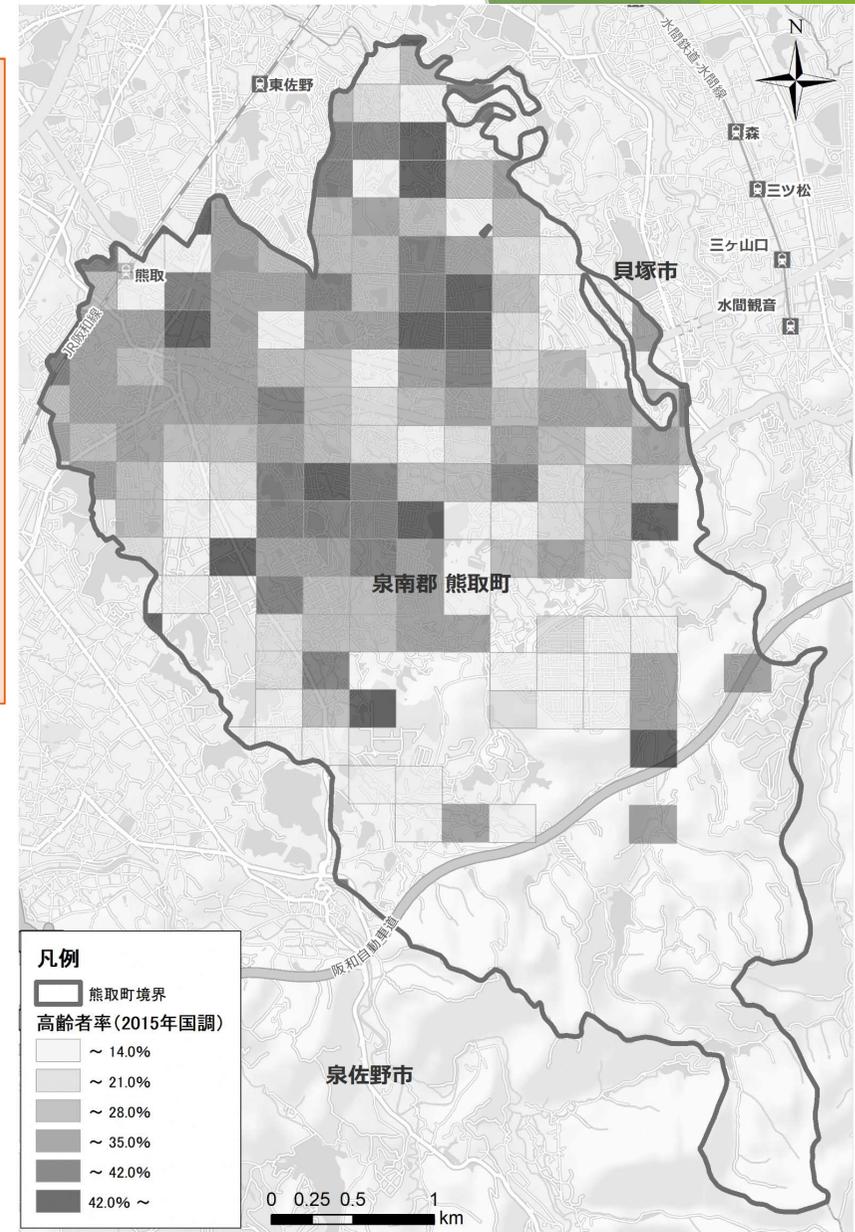
路線名	利用者数 (人/年度)				
	2018 (平成30) 年度	2019 (令和元) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2022 (令和4) 年度
つばさが丘方面循環コース	17,776	17,569	12,701	16,930	21,880
七山方面循環コース	14,115	16,301	13,346	18,299	22,976
青葉台方面循環コース	19,968	20,349	15,086	20,590	25,501
自然公園方面循環コース	11,484	11,916	8,633	11,729	14,276
総数	63,343	66,135	49,766	67,548	84,633

図 コース別にみたひまわりバスの利用者数の推移

熊取町の現状

6 顕在化する課題①

- ▶ 町中央部から北部にかけて高齢化率が高くなっており、高齢化率が42%を越えている地域もみられます。
- ▶ 高齢化の進展に伴う「ラストワンマイル問題」を含めた移動困難者の増加など、課題が顕在化してきています。



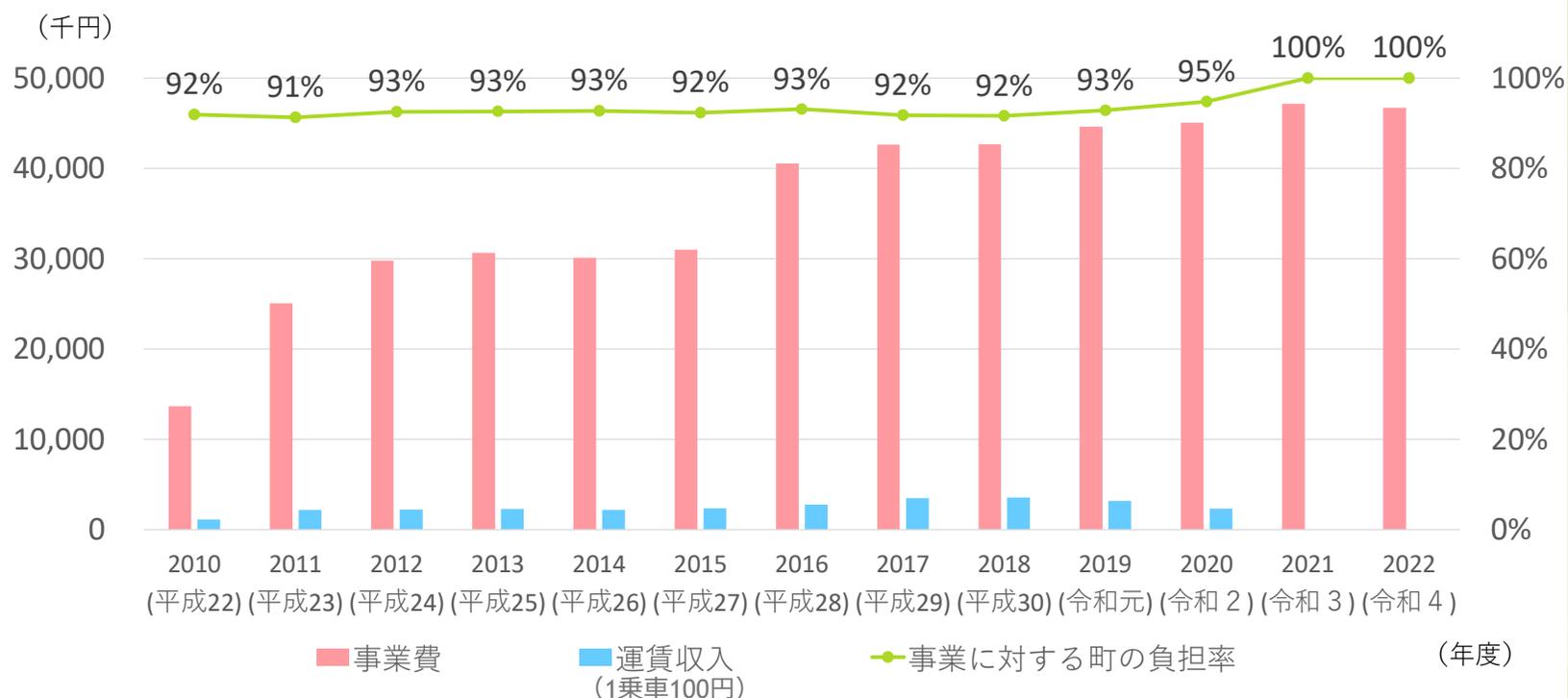
資料：国勢調査(2020(令和2)年)

図 町民の居住状況(高齢化率)

熊取町の現状

6 顕在化する課題②

- ▶ ひまわりバスの運行には、年間約4,000万円以上の費用が投入されており、そのうち90%以上を町が負担しています。
- ▶ バス停新設やコース見直しなどの要望にお応えし、利便性向上につとめておりますが、一方で事業費は年々増加傾向にあります。



※2021 (令和3)、2022 (令和4) 年度は 運賃無償化のため運賃収入は無し

図 ひまわりバスの事業費と運賃収入の推移

公共交通に関する取り組み①

○熊取町公共交通会議〔2021（令和3）年5月設置 計8回開催〕

熊取町の公共交通の今後のあり方について検討することを目的に、本町の公共交通網の現状認識を深め、不足している点を浮き彫りにするとともに、交通事業者や住民の声を集約し、持続可能な公共交通網形成の検討を行うべく、熊取町公共交通会議を「法令に基づかない任意の会議体」として設置。（R3.5.14）

- ・ 設置根拠：熊取町公共交通会議設置要綱 ※根拠法令なし
- ・ 開催回数：令和3～4年度 計8回
- ・ 委員：9名（学識経験者、自治会、長生会、運輸局、バス、タクシー、議員2名、警察）
- ・ 主な事業：公共交通に関するアンケート調査
（2021（令和3）年7～8月実施）
公共交通ワークショップ
（2022（令和4）年11月 全3回開催）



公共交通に関する取り組み②

○公共交通に関するアンケート調査〔2021（令和3）年7～8月実施〕

高齢化の進行等に伴い、今後の町内公共交通のあり方について広く意見を聴き、町全体として利便性向上を図るべき、との声が高まっていることから、課題・ニーズ等を抽出すべく実施。

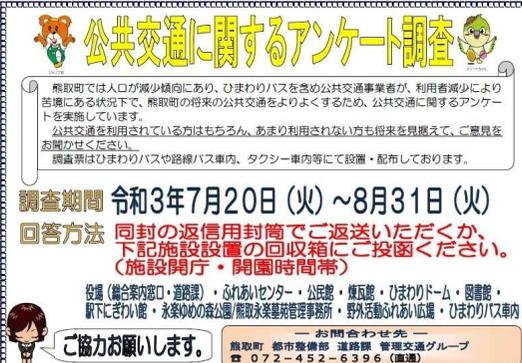
- ・ 配布部数：1,500部（各区、自治会650部 公共交通利用者 850部）
- ・ 回収総数： 636部（各区、自治会432部 公共交通利用者 204部）

【回収率42.4%】

- ・ 結果概要：公共交通の特色があらわれた結果となり、全体としての経済効率化を望む声（例：これ以上の税金投入は望まない等）と地域、個人単位としての利便性向上を望む声（例：バス停が遠い、便数が少ない、ひまわりバスの駅への乗り入れや逆回り運行等）に分かれる傾向が見られた。

なお、ひまわりバスに関しては、週に1回以上利用している回答者のうち、7割以上で満足またはやや満足の評価をいただいた。

※結果詳細については、第2回協議会にて説明予定



公共交通に関するアンケート調査

熊取町では人口が減少傾向にあり、ひまわりバスを含め公共交通事業者が、利用者減少により苦境にある状況下で、熊取町の将来の公共交通をよりよくなるため、公共交通に関するアンケートを実施しています。
公共交通を利用されている方はもちろん、あまり利用されない方も将来を見据えて、ご意見を聞かせください。
調査票はひまわりバスや路線バス車内、タクシー車内等にて設置・配布しております。

調査期間 令和3年7月20日（火）～8月31日（火）

回答方法 同封の返信用封筒でご返送いただくか、下記施設設置の回収箱にご投函ください。
（施設開庁・開園時間帯）

役場（総合案内窓口・道路課）・ふれあいセンター・公民館・健康館・ひまわりドーム・図書館・駅下にぎわい館・永楽ゆめの森公園/熊取永楽墓苑管理事務所・野外活動ふれあい広場・ひまわりバス車内

ご協力をお願いします。

お問い合わせ先
熊取町 都市整備部 道路課 管理交通グループ
☎ 072-452-6396（直通）

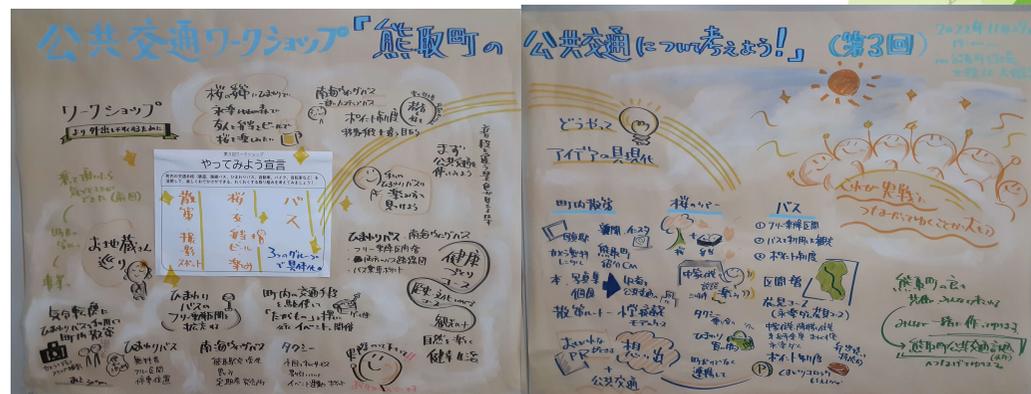


公共交通に関する取り組み③

○公共交通ワークショップ〔2022（令和4）年11月 全3回開催〕

利用者、住民の“生”の声の収集、異なる立場の参加者同士の考えや課題の相互理解を目的として開催。

- ・参加者 : 13名
(内訳) 高齢者(2名)、校区福祉委員(5名※校区毎)
学生(4名)、一般公募住民(2名)
- ・総括 : 熊取町公共交通会議 井上会長
- ・交通事業者 : 大阪第一交通(株)、南海ウイングバス(株)
- ・結果概要 : 現在の利用者のこと考えると大きな変更は難しいが、公共交通の使い方・使い分けを考える(知る)ことや地域公共交通を活用してもらうことが大切など今後の課題が浮き彫りになった。



公共交通に関する取り組み③

◆第1回ワークショップ

【参加者の意見】

⇒利用したことがない、よく知らない、不便

- ・バスやタクシーが移動手段として選ばれない
- ・バスの現行サービスに対する不満（便数が少ない、ダイヤが合わない等）

【交通事業者の意見】

- ・バス・タクシー利用者が減少している
- ・バス・タクシー運転手の確保が困難となっている

◆第2回ワークショップ

⇒利用してみたら案外便利、使い分けや使い方を考えると活用しやすくなる

- ・利用してみないと意見が言えないので、試しにひまわりバスを利用してみると、思った以上に利用しやすく感じた。
- ・利用している人からは、目的に応じた使い分けをしていると聞いた。

◆第3回ワークショップ

⇒公共交通の良さを活かして選択肢として選んでもらうための取組みが必要

- ・梅田へ成人した娘に会いに行くのに、いつもなら車で移動していたが、今回は公共交通を使って移動した。そのおかげで帰りの心配をする事なく娘と一緒に楽しむことができた。
- ・こういった場に参加したからこそ、公共交通を移動手段の選択肢として選ぶことができたし、楽しいひと時を過ごす要因となった。

※結果詳細については、第2回協議会にて説明予定

公共交通に関する取り組み④



○熊取町AIオンデマンド交通実証実験

〔2022（令和4）年9月15日～11月14日実施〕

高齢化の進行等に伴い、今後の町内公共交通のあり方について広く意見を聴き、町全体として利便性向上を図るべき、との声が高まっていることから、課題・ニーズ等を抽出すべく、「ルート設定等にAIを活用した、タクシー車両1台による予約制乗合運行の実証実験」を実施。

運行期間	2022年9月15(木)～2022年11月14日(月) ※ 10月2日(日)、8日(土)、9日(日)は運休
運行時間	毎日9:00-17:00
運行会社	大阪第一交通(株)
運行車両	ジャパntaxi
運行地域	自由が丘、若葉、五月ヶ丘、緑ヶ丘、小谷、高田地区 ※乗降場所の限定はあるが、町外・他地区居住者も利用可能
乗車場所	各地区内2～3箇所、計17箇所
利用料金	1回大人200円、小学生以下100円
利用方法	<ol style="list-style-type: none"> ① 利用1週間前～1時間前までに電話かインターネットで予約 ② 予約日時・乗降場所にタクシー到着 ③ 乗合運行 ④ 降車の際に現金で料金支払い

<図表0-1:予約制乗合タクシー乗降場所位置図>

買い物・通院・お出かけに便利な予約制乗合タクシー
熊取町AIオンデマンド交通実証実験 (実施期間：令和4年9月15日～11月14日)

自由が丘・若葉・五月ヶ丘・緑ヶ丘・小谷・高田地区で実証実験実施！

※乗降場所は限定されますが、町外の方、他地区の方でもご利用いただけます。

電話またはネットでカンタン予約！

【電話(9-17線)】
0500-3210-1171
大阪第一交通専用ダイヤルに繋がります

【ネット(24h)】
メールアドレスと乗降場所のバリエーションを入力
名称、電話番号、アクセス(278810)を入力

1週間前～1時間前まで予約が出来る！残りの予約も出来るから便利！

予約した日時・乗降場所にタクシーが迎えにくるよ！

到着！降りる時に利用料を支払ってね

ご利用料金は大人200円、小学生以下100円
※1歳未満は幼児料
※要予約・乗降場所限定に無料

運行時間
9-17線 土日祝日も毎日運行！
※10、2,8,9月 休運日 要予約 1日運行

ご利用は入念に行ってください

片道15～30分程度で運行

目的地向 乗車向

公共交通に関する取り組み④

○熊取町AIオンデマンド交通実証実験結果概要

- ・ 運行回数：165回（58日間）
- ・ 利用者数：49名 のべ205名
- ・ アンケート回収部数：64部（内有効回答40部）

※結果詳細については、第2回協議会にて説明予定



1. 利用実態

- ・ 延べ利用人数は**205人**
- ・ 平均乗車人数は**1.23人**
- ・ 実利用者数は**49人**
(利用の半数は特定の6名での利用)
- ・ 男女比：**男性32%:女性64%**
- ・ リピート率は全体で**87%**
- ・ 曜日は**火曜、時間帯は9時台、10時台、11時台、16時台の利用が多い**
- ・ 利用上位地区：**若葉地区17人、緑ヶ丘地区9人、小谷地区8人**
(実利用者ベース)



- ・ 最多乗降地点は「**JR熊取駅**」、降車地点の次点は「**永山病院**」、乗車地点の次点は「**万代熊取店**」
- ・ **永山病院**で降車し、**万代熊取店**で買物し、乗車して帰宅する行動が推察される

2. 利用者像

- ・ 平均年齢**58.3歳**で**70～80代**が中心層
- ・ 家族構成の中心は**夫婦のみ世帯**
- ・ 日頃の移動は**7割弱が路線バス**
- ・ 半数は日常的に**車未利用層**
- ・ 外出目的は**通院、買物が上位**

3. 満足度と満足・不満点

- ・ 総合満足度は、**90%**と他の公共交通より高い
- 【満足点】施設等へのアプローチの**利便性と予約のしやすさ**
- 【不満足点】**運行開始・終了時間、運行ルート、乗降場所の利便さや数の多さ**

4. 利用により期待される効果

- ・ 利用による生活の変化の可能性としては、「**移動の利便性の向上**」、「**家族に送迎を頼まなくて済む**」、「**外出頻度の増加**」が上位

今後の交通手段に希望すること

- 乗車当たり支払ってもよい金額は、**平均277.1円**
- 今後の利用意向は、「**月1～3日**」以上が**9割以上**
- 今後希望する新たな交通手段は、「**気軽に乗れる**」や「**事前予約制**」
「**既存の公共交通より安い**」といった**今回のデマンド交通の要素**が多い
- 今後の町内交通に望むことは、「**ひまわりバス**」に関する要望が多いが、「**デマンド交通の導入**」にも**要望が多い**

本格運行に向けた仮説と今後の方向性

- 日常で気軽に利用できる、**ひまわりバスとタクシーとの中間的な役割や機能**が求められている
- 利便性や事前予約制への評価が高く、満足度も高いことから**現状の方向性で利用ニーズがあると想定**される
- **運行開始時間・終了時間**については不満も出ており、**改善の検討が必要**

公共交通に関する取り組み

(参考) これまでの経緯

- 2021（令和3）年5月14日 熊取町公共交通会議設置（熊取町公共交通会議設置要綱制定）
5月24日 第1回熊取町公共交通会議開催
（内容：会長・副会長選任、会議の目的、町の現状・課題等）
7月6日 第2回熊取町公共交通会議開催（内容：アンケート調査の実施等）
7月～8月 公共交通会議において「公共交通に関するアンケート調査」実施
10月8日 第3回熊取町公共交通会議書面開催
（内容：アンケート調査結果、実証実験の実施等）
- 2022（令和4）年1月5日 AIオンデマンド交通実証実験実施（～2月末）
※新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置適用により1ヵ月で中止
3月10日 第4回熊取町公共交通会議開催（内容：実証実験結果、会議法定化予定等）
- 2022（令和4）年5月19日 第5回熊取町公共交通会議開催（内容：実証実験再実施、会議法定化予定等）
6月22日 熊取町公共交通検討業務契約【計画策定に向けた委託】
8月4日 第6回熊取町公共交通会議開催
（内容：実証実験再実施、ワークショップ設置、会議法定化予定等）
9月15日 AIオンデマンド交通実証実験再実施（～11月14日まで）
11月中 公共交通ワークショップ開催（全3回）
12月初旬 第7回熊取町公共交通会議書面開催（内容：実証実験速報結果報告、会議法定化予定等）
- 2023（令和5）年1月18日 第8回熊取町公共交通会議開催
（内容：実証実験結果報告、ワークショップ結果報告、協議会規約案等）
2月3日 熊取町公共交通協議会設置（熊取町公共交通協議会規約制定）